

令和4(2022)年度第2回公の施設指定管理者選定委員会概要報告

柏崎市財務部財政管理課

- 1 開催日時 令和4(2022)年9月2日(金) 午前9時00分から午後4時00分まで
- 2 場 所 大崎温泉雪割草の湯、西山自然体験交流施設(ゆうぎ)、西山ふるさと公苑、
柏崎・夢の森公園、かしわざき市民活動センター(まちから)
柏崎市役所3-7会議室
- 3 出席者 ○選定委員(五十音順)
齋藤委員(委員長)、阿部委員、金子委員、小柳委員、橋本委員、吉田委員
○事務局(財政管理課)
荒川財務部長、重野課長、伊比課長代理、田邊主査
○施設所管課職員
(商業観光課) 田辺係長、五十嵐主任、中村主査
(都市計画課) 大塚課長代理、太田主任
(市民活動支援課) 金子係長、伊部主査

4 概要

今年度に指定管理者の更新手続を公募で行う5施設について、現地見学を行った。その後、令和3(2021)年度実績に係るモニタリング結果の報告を行った。

5 委員会の要旨

- (1) 開会
- (2) 財務部長挨拶
- (3) 現地見学(大崎温泉雪割草の湯、西山自然体験交流施設(ゆうぎ)、西山ふるさと公苑、
柏崎・夢の森公園、かしわざき市民活動センター(まちから))
- (4) 報告

ア 令和3(2021)年度実績に係るモニタリング結果の報告について

《財政管理課から説明》

委員： モニタリング結果は、選定や指定管理料に反映されるなど、指定管理者に実質的に影響することがあるか。

事務局： 毎年6月に施設所管課からの評価、評価される点及び改善が望まれる点を記載し、指定管理者にフィードバックしている。指定管理者と共有することにより、今後の管理運営業務の改善につなげており、指定管理料に影響することはない。

委員： 指定管理者更新の公募時の選定に影響することはないか。

事務局： 公募時の選定に影響することはない。しかし、非公募施設の更新については、今までの実績を判断する材料にはなる。

委員： No.35 さけのふるさと公園の評価は「9.00でB」となっている。しかし、他の施設は「9.00でA」となっている施設もある。評価点が同じであるにも関わらず、総合評価が違うのはなぜか。

- 事務局： 評価項目の内訳に1つでも水準を満たしていない「2」がある場合はB、「1」がある場合はCとなる。
- 委員： ゆうぎについて「積極的な維持管理の意識は高く評価したい」とあるが、維持管理も指定管理者の業務か。
- 事務局： 施設の維持管理は指定管理者の業務となる。
- 委員： ログハウスの外壁塗装も指定管理者の業務か。
- 事務局： ゆうぎの場合、現指定管理者からの提案により、指定管理料の範囲内で積極的にログハウスの外壁塗装を行っている。
- 委員： ログハウスの外壁だけではなく、ガスコンロなど内部の設備の修繕や更新についても指定管理者の業務となるか。
- 事務局： 施設の修繕については、協定書において金額によって市または指定管理者が行うことが定められている。設備等の更新については、指定管理者の備品等を除いて、市が行うことになる。
- 委員： 柏崎・夢の森公園では市内の学校や保育園が多く来ているようだが、営業活動については、指定管理者の業務となるか。また、営業活動の範囲の制限はあるか。
- 事務局： 営業活動の制限はなく指定管理者の業務となる。積極的に行っていただきたい。
- 委員： 営業活動の経費は、指定管理料の範囲内で行うのか。
- 事務局： そのとおりである。
- 委員： 総合評価を見ると、ほとんどが「普通」または「やや劣る」であるが、客観的に良いことなのか。例えば、指定管理者を選定するときに、良い提案等で優良となる事業者になっていただきたいと思うが、現状維持で良いのか、どういった判断基準で選定したらよいか。
- 事務局： 「優良」が多いに越したことはないが、「普通」であっても市の求めている水準は満たしていると考えていただきたい。
- 委員： モニタリングシートにある年度記載について、誤解を招かないよう指定管理期間にあわせて、該当のない年度についての記載は空欄や斜線にした方がよい。
- 収支に関する評価について、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、どの施設も評価していないが、令和4年度のモニタリング時にはぜひ評価してほしい。現在、ウィズコロナになっており、イベントも復活し来館者等も戻ってきている。例えば、こども自然王国は収支が赤字にも関わらず、高い評価となっている。適切に評価してほしい。
- 事務局： モニタリングシートの年度記載は、修正できるよう調整する。また、収支に関する評価についても、令和4年度からは評価していく予定である。
- 委員： 中央コミュニティの収支についてだが、これだけの収支があるにも関わらず収支差額0円はおかしいのではないか。どこかで調整しているか。

- 事務局： 「予備費」という項目がある。
- 委員： 歳出の項目に「予備費」があるのはおかしい。予算計上に予備費を計上するのであって、予備費を支出したのであれば、支出した内訳を記載すべきである。収支を調整しているのか、また、予備費の支出内訳について追加で説明が必要と考える。
- 事務局： 担当課に確認し、議事録を送付する際に報告させていただく。
- 委員： ふるさと体験村荻ノ島の改善が望まれる点について「市への報告書提出の遅れ、施設改修における事前相談が事後になる」とある。施設の改修を市の許可なくしたとなると、重要な事項に思われるが、具体的にどういったことがあったのか。
- 財務部長： 指定管理者はクラウドファンディングを利用した施設の改修を計画したが、市への事前相談がなくクラウドファンディングを開始した経緯がある。先に施設の改修をしたわけではない。
- 委員： 指定管理者の収益は、指定管理者に帰属されるのか。
- 事務局： 収益は指定管理者の収入となり、赤字も指定管理者の負担となる。ただし、災害等の指定管理者に帰すべき理由がない場合は、指定管理料を増額する場合もある。
- 委員： 観光施設等の収益的な施設も多くあるが、市として求めていく管理の目的はなにか。例えば、集客や収益を上げていくことが目的か。現状では、指定管理料の中で管理できれば良いという考え方になりかねないと思う。市として集客や収益を上げ、活性化をしていきたいのであれば、モニタリングが施設のレベルアップに繋がっていくと良い。例えば、夢の森公園は開園当初から比べてもグレードアップしているように感じた。
- 現状維持ではなく、レベルアップを求めていくことも大事だと思うが、それが見えてこない。
- 事務局： 施設によって目的も違うため一概には言えないが、大切な視点である。施設所管課にも伝えていく。
- 財務部長： モニタリングシートの項目について、皆様の意見を参考に検討していく。
- 委員： 施設の目的に合わせて、加重配点ができると良いと思う。例えば、モーリエ駐車場は、トラブルのない維持管理が重要であると思うが、雪割草の湯などは、集客等が重要であると思う。
- 財務部長： モニタリングシートを検討したい。
- 委員： 非公募施設でも非公募にする理由は、施設それぞれで異なるように、評価のポイントを分けても良いと思う。
- 委員： 公園の指定管理の仕組みでは、利用者が多くなればなるほどトイレなどの屋内施設の維持管理が大変になり、利用者が少ないと逆に維持管理の負担は少なくなる。夢の森も、平日は利用者がほとんどいない日もあり、利用者を屋内施設に呼び込まないようにしているのではと感じることがある。

利用者が多いことと管理のしやすさは相反することであるため、集客についてもっと評価され、指定管理者が積極的に集客する仕組みにする必要があるのではないかと。現行の仕組みでは、利用者が増減しても指定管理料は変わらない。

事務局： 指定管理料は変わらないが、利用者が増えれば利用料収入が増える。

委員： 夢の森公園は、エコハウスのレストラン以外の利用料収入はほとんどないのではないかと。指定管理者からすると、利用者が来ない方が管理がしやすく、都合が良くなっているのではないかと。ゆうぎも同様である。

財務部長： 指定管理者がそういった観点で指定管理業務を行っているとは思っていない。今日も御覧いただいたが、両施設とも草刈りなど非常にきれいに維持管理されていたと思う。利用者数によらず適切に維持管理していただいている。

委員： 利用者数によって管理の手間が変わらない部分はあると思うが、利用者が増えることによって管理手間が増えることはある。

財務部長： どの施設も、指定管理者になる際は申請し、市も審査している。現在、事業者は、適切に管理している。

委員： 利用者が来ることにより管理の手間が増えると思っていると、それが表情に出ることがあるのではないかと。

財務部長： 市では把握していないが、実際にそういったことがあるならば、重大なことである。そういったことがないよう各施設の担当課に申し伝える。

6 閉会

7 委員会後の報告事項

- (1) 中央コミュニティ振興協議会の収支決算一覧における収支が0円であることについて
＜確認結果＞

中央コミュニティ振興協議会の実績報告書には、「予備費（次年度繰越）2,638,230円」があり、歳出項目ではなく次年度繰越に記載すべき金額（2,638,230円）を誤って記載したものでした。修正後の収支決算一覧を御確認ください。

- (2) コミュニティ振興協議会の収支決算一覧における歳出項目「予備費」支出内訳について
＜確認結果＞

歳出項目「予備費」のある6コミュニティ協議会の支出内訳一覧を作成しましたので御確認ください。なお、次年度以降は「予備費」を削除し、支出内容に合わせた項目に加えることとします。